

アフロディシヤス遺跡がユネスコ世界遺産リストに登録

ポーランドのクラクフで開催されたユネスコ第41回世界遺産会議で、アイドゥン県カラジャスにある古代ギリシャ・ローマ時代の最も壮大な古代都市の1つであるアフロディシヤスが、ユネスコ（UNESCO）世界遺産リストに登録されました。

歴史上、都市の最も重要な女神であったアフロディーテの神殿で有名なアフロディシヤスは、紀元前2世紀から西暦6世紀ごろまで栄華を誇っていました。

アフロディシヤスには保存状態の良い競技場があり、30,000人ほど収容可能であったと考えられています。当時としては非常に大型の競技場であり、その他にも議事堂、劇場、アゴラなどの遺跡も見ることができます。

アフロディシヤスが世界遺産に登録されたことにより、トルコの登録されている総遺産数は17となりました。



報道関係者の皆様からのお問合せ先

トルコ共和国大使館・文化広報参事官室広報代理店

株式会社フォーカス 担当：樺山、芝井

TEL: 03-3470-6380 / FAX: 03-3470-6037

Email: tokyo@tourismturkey.jp